

南極圏を4つに分けます。氷山が最初に目撃された位置が、氷山の名前の先頭につけられます。

YACかわら版は、YAC活動を生き生きと前進させる衛星データに着目しています。衛星データをダウンロードして、衛星データ分析ソフトEISEIを操作しなくても容易に使用できるブラウザ使用を紹介してきました。最近ではコペルニクスブラウザも紹介していました。ランドサット衛星群やテラ・アクアデータ等も活用できるEOクスブラウザも依然として重宝していましたが、先週サイトにアクセスできなくなりました。

YACかわら版591号まで「A23a」氷山の北上をずっと追ってきました。3月上旬から南緯54.4度のサウスジョージア島沖の浅瀬で動けなくなりましたが、5月末から移動を再開していました。その動きに関心がありました。「A23a」は大きな氷山です。どこまで北上できるのか...。

② 6月12日の時点で氷山の大きさな約2800km<sup>2</sup>ありました。(佐賀県の面積は約2,400km<sup>2</sup>です。神奈川県は約2,400km<sup>2</sup>、東京都は約2,100km<sup>2</sup>)

コペルニクスブラウザでは、現在「A23a」が探れないようです。そこで、米国国立氷センター (USNIC) が管理している、氷山位置情報データベースを調べました。

④⑤⑥ <https://usicecenter.gov/Products/ArchiveSearchMulti?table=IcebergProducts&linkChange=ant-three>

2025年6月5日の氷山位置情報の原簿におどろきました。「A23a」が世界最大の氷山とYACかわら版でも記述していましたが、「D15a」の方が大きいのです。

③ 「D15a」は「D」で始まる名前です。「D」の地域で発見されているはずです。

⑦ 位置情報を手がかりに、コペルニクスブラウザでセンチネル2とセンチネル3データを探ってみました。

南極地域の衛星データは、電波で観測するセンチネル1を使いたいのですが、コペルニクスブラウザはカバーしていません。

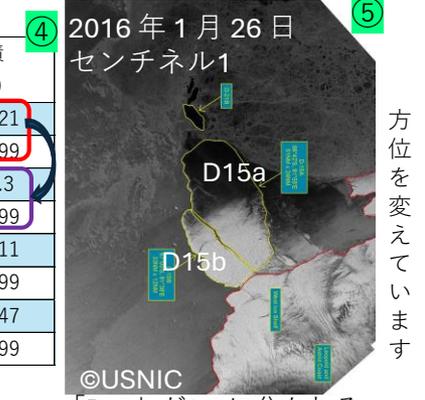
### 2つの氷山 (USNICデータをもとに)

位置情報	氷山名	長さ (海里)	幅 (海里)	緯度	経度	面積 (km <sup>2</sup> )
2025年	A23a	40	32	-54.8	-39.05	3100.21
	D15a	51	22	-66.63	81.92	3070.99
5月29日	A23a	40	32	-55.39	-37.77	2978.3
	D15a	51	22	-66.63	81.92	3070.99
6月5日	A23a	40	32	-56.36	-36.52	2846.11
	D15a	51	22	-66.63	81.92	3070.99
6月12日	A23a	40	32	-56.32	-33.31	2509.47
	D15a	51	22	-66.63	81.92	3070.99
7月24日	A23a	40	32	-66.63	81.92	3070.99
	D15a	51	22	-66.63	81.92	3070.99

\* 「D15a」は着床しています。

### USNICの最も古い氷山位置情報

位置情報	氷山名	長さ (海里)	幅 (海里)	緯度	経度	備考
更新日						
2014年	A23a	44	40	-75.88	-41.17	着床
11月7日	D15	55	29	-66.8	81.9	着床



「D15」が2つに分かれる

⑥ 1991年に「D15」、1986年に「A23a」は、産まれました



「D15a」の観測 位置情報 (-66.8, 81.9) 周辺はコペルニクスブラウザではセンチネル1データは表示されません

